

上場企業のための 金庫株活用M&Aセミナー

自社株を活用したM&Aにより、ダイナミックに企業価値を高めることができます！

- 背景 ①金庫株が使えないかとの問い合わせが増加しています
- ②全上場企業での金庫株（自社株）は16兆円を超えました
- ③ついに筆頭株主が自社となる上場企業300社超！
- ④海外では金庫株を活用したM&Aが主流

日 時： 2014年7月17日(木) 13:30～16:00(受付開始13:00)

場 所： 日本M&Aセンター東京本社4階セミナールーム（東京駅徒歩1分）

体験談

M&Aによる成長戦略

- M&Aの目的
- M&A事例紹介
株式会社ほん家具（株式交換）など
- M&Aによる成果

【講 師】 株式会社キングジム
代表取締役社長 宮本 彰 氏



プロフィール

1977年慶應義塾大学法学院卒業後、株式会社キングジムに入社。1984年常務取締役総合企画室長に就任。同社初の電子文具開発プロジェクトのリーダーとなり、1988年に発売したラベルライター「テプラ」の開発指揮を執る。1992年より現職。2005年に同社を東証一部に上場させる。

M&Aの最新事情

- 増加するM&Aの背景
- 金庫株 16兆円の活用

【講 師】

株式会社日本M&Aセンター
代表取締役社長 三宅 卓



プロフィール

1991年、日本M&Aセンターの設立に参画。以来、中小企業M&Aの第一人者として同社を牽引。2008年より現職。著書に「会社・社員・お客様 みんなを幸せにするM&A」(2013年・あさ出版)など。

金庫株を活用した M&A手法

- 事例の紹介
- 専門家の視点から分析

【講 師】

株式会社日本M&Aセンター
企業戦略部部長 白井 智



プロフィール

1991年に山一証券株式会社に入社。同社自主発行に伴い大手証券会社を経て当社入社。23年超にわたり一貫して国内外のM&Aアドバイザリー業務の第一線に従事。幅広い業界にて200件超のM&A案件の成約実績がある。

株式交換の実情

- 株式交換スキームが増加している背景とは？
- 買手の視点
- 売手の視点

【講 師】

株式会社ピー・アンド・イー
ディレクションズ
代表取締役 島田 直樹



プロフィール

一橋大学商学部卒業。マサチューセッツ工科大学(MIT)スローン経営大学院(Sloan School of Management)修了(MBA)。株式会社日本M&Aセンター社外取締役、その他上場企業の社外取締役や東京医科歯科大学大学院非常勤講師を歴任。

【株式会社日本M&Aセンター】 会社概要

- 本社所在地： 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館19階
- 事業内容： M&A（企業の譲渡・譲受）支援業務
- ホームページ： <http://www.nihon-ma.co.jp/>
- 特徴：
 - 中堅・中小企業のM&A支援実績は業界No.1の累計2,000件以上
 - M&A仲介専門会社唯一の東証一部上場企業
 - 企業の「存続と発展」を目的とした友好的M&Aを全国で支援
 - 560超の会計事務所・全国の地方銀行の9割・信用金庫の7割と全国ネットワークを構築

セミナーにご参加頂けない方も無料出張相談会を
隨時受け付けております。
まずはご相談下さい。(全国対応)

良 い ご 縁
F 0120-03-4150 担当
フリーコール 皆川(みなみ)
e-mail senryaku@nihon-ma.co.jp

セミナーのお申込は裏面をご覧ください→